

トピックス

第4回日本環境経営大賞・ 環境経営サロン

三重県では、「持続可能な社会の構築」を目指し、環境経営のさらなる普及・発展を目的として「日本環境経営大賞」を平成14年度から実施してきました。

この表彰制度は、事業規模の大小や業種・業態にかかわらず、全国の企業（事業所）、NPO、学校、病院などのあらゆる組織体の環境経営取組の中から、優れた成果をあげているものを顕彰するものです。

第4回となった平成17年度は、多様な環境取組が特別なものではなく、文化そのものとして生活に根付くこと、すなわち「環境文化の創造」という視点を加えるとともに、中小企業のみならずにも応募しやすいよう制度をリニューアルしました。その結果、全国から214件もの応募をいただき、日本環境経営大賞表彰委員の厳正なる審議により、株式会社I N A Xをはじめ、それぞれ特徴ある20の受賞者が選ばれました。

また、この表彰制度で得られた人材ネットワークを活用して、県内事業所の皆様に先進的な取組事例に関する情報を提供する「環境経営サロン」を定期的で開催しています。平成17年度は三重県内をはじめ、東京・大阪などでも開催し、計10回で389社558名の参加がありました。とりわけ、県内の金融機関を対象とした「金融機関環境経営セミナー」については、現地セミナーを実施し、銀行における先進的環境取組や地域活性化取組について、現地での研修と意見交換を行いました。

環境経営パール大賞受賞の株I N A X



第4回受賞者のみなさん



環境経営サロン
第3回 金融機関環境経営セミナー 現地調査